

事務事業名	防犯まちづくり推進事業	整理番号	24202-010
所 管	くらしの安全課 相談・安全スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	平成 18年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	御殿場市防犯まちづくり条例
基本計画における位置付け	基本政策 2-4 安全な暮らしの確保	関連政策	2-4-3 良好な生活環境の確保 5-1-1 市民参画の促進
	政策 2-4-2 防犯体制の充実		

事務事業の内容

目的 (何のために)	市民の防犯意識を高めるための関係団体の運営費を負担し、市民防犯ボランティアの活動を促るとともに、市として犯罪を未然に防ぐ施策を行うことを目的とする。
対象 (誰・何を)	全市民、市域の事業所、各区
手段 (どのようなやり方で)	防犯灯などの防犯施設の整備を推進するため、設置に係る補助金を交付する。 公用車用青色回転灯や防犯意識効用のための啓発品を購入するとともに、防犯協会及び暴力追放推進協議会への負担金を交付、防犯まちづくり推進協議会へ交付金を交付する。
成果 (どのような状態にしたいか)	防犯に対する意識の高揚が図れるとともに、犯罪件数の減少、特に、市民が「住みやすく、安全・安心なまち」であることが体感できる。
事務事業の背景・住民の意向	各地域の自主防犯組織が立ち上がりを見せる中、市でも青色回転灯を装備したパトロールを実施するなど、市、市民及び事業者が一体となった防犯まちづくりが推進しつつある。
見直し改善の経過	

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度		
平成17年度		
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯設置補助事業 青色回転灯を装備した公用車によるパトロールの実施 関係団体と協力体制の充実 	

評価指標

<p>犯罪認知件数の対前年との比較 (%)</p>	<p>公用車の青色回転灯装着率 (%)</p>	<p>要望に対する防犯灯設置補助金の充足率 (%)</p>
---------------------------	-------------------------	-------------------------------

事務事業の評価

観点別・一次評価 (担当部署の評価)		コメント	今後の方向性
観点別評価	必要性	防犯まちづくり条例、地域防犯ネットワーク、防犯まちづくり推進協議会も出来防犯の機運も高まっています。犯罪も巧妙化になり組織を通じて連携が必要になります。	今後の方向性
	有効性		
効率性	継続		
一次評価	A		
二次評価 (行政評価委員会の評価)		コメント	今後の方向性
二次評価	B	市民の安全、安心な街づくりのための効果的なネットワークの構築に努められたい。	継続

改革プラン

平成19年度からの対応	防犯灯の整備や他団体との協力関係の充実については、引き続きその支援に努める。市としての防犯事業については、さらに充実を図る。公用車への青色回転灯の装備はその台数を増やすことにより、活動の範囲を広げる。
平成20年度以降の対応	防犯灯の整備や他団体との協力関係の充実については、引き続きその支援に努める。市としての防犯事業については、さらに充実を図る。公用車への青色回転灯の装備はその台数を増やすことにより、活動の範囲を広げる。
改革により予想される成果	防犯に対する職員意識が高まると同時に、他課との連携の充実等が図れるものと思われる。